

第52回東京都道場少年剣道大会（個人戦）要項 （兼ねる第47回小・中学生男子全国道場少年剣道選手権大会 第40回小・中学生女子全国道場少年剣道選手権大会・予選会）

（※ 令和5年3月13日から「マスクの着用の緩和」について政府の発表があり、全日本剣道連盟からも「剣道における面マスクの着用は、個人の判断に委ねるとします。」

しかしながら、剣道は、

- ① 建物内の競技である。
- ② コロナの感染原因となる飛沫を発する武道ということに鑑み「大会・審査会等マスクの着用について」具体的に個々の大会・審査会等のマスクの着用について、通達が出されています。
これに基づき本大会も、別添の「新型コロナウイルスの感染防止対策における参加者が遵守すべき事項」を各団体の責任者の方々は、本大会の参加者に指示を徹底してご参加下さい。）

1. 開催日時

令和5年7月17日（月・祝）

午前9時30分開会予定

- ※ 前日の会場設営が出来ませんので、大会当日に準備をするため開会時間等が変更になる場合もあるかも知れません。その点ご理解をお願い致します。
- ※ 当日は、メインアリーナは会場設営の準備のためアップ等はできません。
なお、サブアリーナをアップ用に借り受けてありますので、各団体協力してご使用下さい。
アップ等で使用する場合は、各団体の責任者は事故のないよう十分に配慮して下さい。

2. 場 所

日野市狭間町1435番1

「エスフォルタアリーナ八王子

TEL042-664-1501

交通アクセス ～ 京王線「狭間」駅より徒歩1分

3. 主催・主管等

- (1) 主催 (一財) 全日本剣道道場連盟
- (2) 主管 東京都剣道道場連盟
- (3) 後援 (財) 日本財団

4. 参加資格

- ① 東京都剣道道場連盟登録団体の正規の門下生であること。
- ② 小・中学生は、必ず全道連発行のワッペンを着用のすること。
- ③ 本試合出場のための臨時選手（他道場から）出場をさせた場合は失格とする。（厳守）
- ④ 本大会と同主旨の他の道府県大会に出場した者は、本大会には出場は出来ない。
その事実を隠して本大会に出場し入賞した場合、全国大会に出場は出来ない。
よって他の道府県の道場と掛け持ちで通って積古している剣士がいる団体はよく確認すること。

5. 参加人員及び試合要領等

- ◎ 試合及び審判は、全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則並びに新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法及び本大会の申し合わせ事項により行う。
- ◎ 数回呼び出しても集合できない場合は、不戦負けとなりますのでご注意ください。
- ◎ 試合の進行状況によっては、試合場が変更になる場合がありますので、場内放送にご注意ください。

(1) 参加人員

小学生男子の部	┌───┐	} 3名以内
小学生女子の部	├───┤	
中学生男子の部	├───┤	
中学生女子の部	└───┘	

(2) 試合要領

- ① 試合はトーナメント方式により行い優勝、準優勝、第三位及び敢闘賞を決定する。
よって三位決定戦を行います。
- ② 試合時間は、各部とも2分間とし、勝敗の決しない場合は、延長1回（2分間）を行い、それでも勝敗が決しない場合は、準々決勝までは判定戦とする。なお、延長戦は1本勝負とします。
但し、準決勝及び決勝並びに第三位決定戦は、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行います。
なお、延長戦は1本勝負とし、2分間ごとに時間を区切り3回延長したところで2分間の休憩をし、これを繰り返しながら勝敗の決するまで行う。

(3) 服 装・・・剣道着、袴とし、団体名（道場名）、個人名が記入された名札を必ず着用すること。

※読めないような書体の名札は着用しないこと。

なお、名札は、団体名と名前が一枚になっていること。

団体名の部分を巻いて使用する通称「巻ゼッケン」又は「帯ゼッケン」は認めない。
前記の名札を使用して試合に出た場合は、不戦負けとす。

(4) 目印は、各自で準備すること。

6. 面マスク及び飛沫防止ガード（シールド）等の着用

別添「新型コロナウイルスの感染防止対策における参加者が遵守すべき事項」を厳守すること。

試合者は、面マスクかマウスシールドのどちらかを着用すること。

なお、マウスシールドを着用する場合は、シールドの下部が開いていないものを使用すること。

試合以外の時は、常に面マスク（家庭用マスクを含む）を着用すること。

7. 竹刀規格

当日は、軽量等を行わないが、規定のものを使用すること。

8. 表彰

各部とも優勝、準優勝、第3位、敢闘賞を表彰する。

9. 安全対策

- (1) 大会実施中の傷害が発生した場合は、医師又は看護師による応急処置を講じますが、病院等の治療の手配、治療費は本人が負担する。
- (2) 参加チームは、道場の代表者、又はこれら代わるものが引率し、大会中の選手の健康管理、その他すべての行動に責任を負うこと。

10. 新型コロナウイルスの感染防止対策における参加者が遵守すべき事項

- ◎ 本大会においてコロナウイルスに感染しても、連盟は責任を負いませんので、参加するか否かは十分に各自で検討してご参加下さい。申込みをされた時点でこれらを了承されたものとさせていただきます。
- ◎ 入館時に、体温の検査を行いませんので、自宅を出る際検温をし、37度以上の方は自発的に参加を中止して下さい。
- ◎ 会場内の混雑を避けるため、本大会は参加団体の責任者（監督）1名と選手及び各団体に割り振られた人数のみの応援者とし、これ以外の者の入場は認めない。
各団体の応援者等の人数及び観覧席は座席指定とし、座席指定は参加人数の合計等が出た後に、各団体に後日ご連絡致します。
サブアリーナの収容人員は700名ですので、応援者等の決められた人数の厳守をお願い致します。
- ◎ 試合場内（アリーナ）には、選手・監督以外の方は、絶対に立ち入らないで下さい。
応援は決められた席をお願い致します。
なお、試合場の「密」を回避するため、選手は自分の試合の5人前位に試合場に集合して下さい。
(試合場に設置されている試合進行表示をよく確認して下さい。)
- ◎ 惜しくも敗戦された選手は、速やかな退館（お帰り）をお願い致します。

11. 個人情報保護法への対応とビデオ撮影等について

○ 個人情報保護法への対応

- ① 大会申し込みにかかわる主催者が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に

扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること（表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等のみ使用する。

- ② 大会結果（記録）については、上記で定めた個人情報とともに、主催者を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ、インターネットによって配信されることがある。
 - ③ 大会参加申し込みとして申し込み書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、大会運営関係者（役員・委員・審判員・会場係員・関係機関・大会に関する契約している者）等については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
- 大会等におけるビデオ撮影
- ① 大会等の会場で個人利用目的でビデオ撮影等を行うことは差し支えないが、不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止します。
 - ② 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。

12. 参加費

- ・ 1名 2,000円
- ・ 清掃委託代（1参加団体割当て） 1,000円

13. 申込方法

- ・ 参加申込書は、郵送にて次の住所にご送付下さい。
〒164-0011 中野区中央1-40-4 渡辺ビル3階 「東京都剣道道場連盟」事務局
- ・ 参加費、清掃委託代は、銀行振込みにて次の金融機関にご送金下さい。
三井住友銀行・中野坂上支店 口座〔普通・4367519〕東京都剣道道場連盟・会長中村福義

14. 申込締切日

令和5年6月12日（月）必着厳守

15. 全国大会への出場

上位3位内に入賞した選手（小中男女）は、10月15日（日）埼玉県上尾市埼玉武道館で開催される「全国道場少年剣道選手権大会」に東京都代表として出場します。

16. その他

- ① 大会役員、審判員、係員には昼食を用意します。
- ② 体育館内は下足で入れますが、試合場は下足では入れませんのでご注意ください。
- ③ 貴重品は各自で保管し、盗難等には十分注意して下さい。

17. 問合せ

東京都剣道道場連盟 TEL03-5338-8375 月曜日～金曜日午後1時～4時まで（担当：岡本）